学校番号	T0315

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「新編　現代の国語」　（大修館）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・文章の論理構造を大切に筆者の主張を的確に読み取る力をつけてください。
たくさんの作品に触れ様々な考え方、見方、感じ方に触れ、自分に置き換えてみることで考えを深め人生を豊かにしてほしいと思います。また、論理的に自分の考えを言葉にする、語彙を豊かに持ち自分の気持ちを的確に表現できるようになってほしいと思います。主体的・意欲的に学習し、積極的に読書を行いましょう。

2　学習の到達目標

・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について，その特質を理解し適切に使っている。	「話すこと・聞くこと」，「書くこと」，「読むこと」の各領域において，生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり，思いや考えを深めたりしながら，言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに，言語感覚を磨き，言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	ことばをひらく ［教材］ 「変わる」ことを楽しもう コミュニケーションは技術だ	a：主張と根拠などの関係について理解している。 b［ 読 ］:「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。 c：筆者の主張をふまえて、学習に前向きに取り組もうとしている。	・ワークシート ・定期考査	・ワークシート ・定期考査	・机間巡視 ・ワークシート
	日本語を使いこなす ［教材］ ことばの使い分け	a：古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景を理解している b［ 話、書 ］:「話すこと・聞くこと」において、話し言葉の特徴をふまえ、場面に応じた適切な言葉や表現を工夫している。 「書くこと」において、場面や目的に応じた適切な言葉を選び、表現のしかたを工夫している。 c： 言葉を正しく使い分けることに意欲をもち、言葉を意識して、自らの言語生活を豊かにしようとしている。	・ワークシート ・定期考査	・ワークシート ・定期考査 ・実践ワーク	・机間巡視 ・実践ワーク
	わかりやすく説明する ［教材］ 人間はゴリラとチンパンジーのどちらに近いか ナンバーワンかオンリーワンか	a：文、文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解している。 b［ 読 ］:「読むこと」において、内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。 c：積極的に学習に取り組み、説明のしかたをとらえようとしている。	・ワークシート ・定期考査	・ワークシート ・定期考査	・机間巡視 ・ワークシート
2	論理を読み取る ［教材］ 商品と贈り物の違い	a：対比、例示、言い換えなどについて理解している。 b［ 読 ］:「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。 c：積極的に学習に取り組み、対比の関係、具体と抽象の関係をとらえようとしている。	・ワークシート ・定期考査	・ワークシート ・定期考査	・机間巡視 ・ワークシート
	論理を読み取る2 ［教材］ 水の東西	a：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解している。 b［ 読 ］:「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。 c：積極的に学習に取り組み、具体と抽象の関係、具体例の役割、筆者の主張などをとらえようとしている	・ワークシート ・定期考査	・ワークシート ・定期考査	・机間巡視 ・ワークシート
	説得力を高める ［教材］ 手間の価値 人口知能が教えてくれるもの	a：文や文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解している。 b［ 書 ］:「書くこと」において、推敲の観点を理解して自分が書いた文章を見直し、文章全体を整えたり改善したりしている。 c：意見文を書くことに興味をもち、意見文の基礎を意欲的に習得しようとしている。	・ワークシート ・定期考査	・ワークシート ・定期考査 ・課題	・机間巡視 ・ワークシート ・課題

	説得力を高める(実践) ［教材］ 日本の気候変化 ボランティア活動に対する意識	a:文や文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解している。 b[　書　]:「書くこと」において、自分の意見により説得力をもたせるために、反対意見を想定し、文章の構成や展開を工夫している。 c:意見文を書くことに興味をもち、より説得力のある意見文を書こうとしている。	・ワークシート ・定期考査	・ワークシート ・定期考査 ・課題	・机間巡視 ・ワークシート ・課題
	説得力を高める(発展) ［教材］ 電子書籍を利用するか	a:主張と根拠の関係や、話の効果的な組み立て方について理解している。 b[　話　]:「話すこと・聞くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 c:討論をすることに興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。	・ワークシート ・定期考査	・ワークシート ・定期考査 ・グループワーク	・机間巡視 ・グループワーク
3	社会に目を向ける ［教材］ 何のために「働く」のか	a:筆者の主張とその根拠の関係について理解している。 b[　読　]:「読むこと」において、筆者の主張を的確に読み取り、文章の内容について自分の考えを深めている。 c:進んで文章の内容をとらえようとするとともに、自分の考えをもち、意欲的に伝えようとしている。	・ワークシート ・定期考査	・ワークシート ・定期考査 ・課題	・机間巡視 ・課題

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間